

種 別 理事会  
日 時 2023年1月14日（土） 19時～  
場 所 さくら会館（弥富市）

1. 会長挨拶
2. 理事長選出
  - ・ 櫻井理事（愛西市）再任
3. 役員・理事交代  
なし
3. 総会
  - ・ 新型コロナウイルス感染症が拡大している中で会議形式とするか？  
→ 書面審議とする（1月22日にホームページ掲載予定）。  
回答書は1月中旬に理事経由で会長へ提出する。  
1月21日の役員会・理事会・幹事会は中止とする。  
2月4日の指導者講習会は中止とする。
4. 総会資料の確認
  - (1) 事業報告
  - (2) 会計報告
  - (3) 組織図（案）
    - ・ 顧問が杉浦さん（前津島市軟式野球連盟理事長）から栗木さん（津島市軟式野球連盟理事長）に交代となった。
  - (4) 事業計画（案）
    - ・ 連盟大会の開会式は会場都合により9時会式となる。
    - ・ 納会を実施するか？  
→ 開催方法・内容を検討する。
  - (5) 予算（案）
    - ・ 役員会で大会出場助成金を廃止できないかとの意見があった。  
中日大会と連盟大会の大会参加費の差額（5,000円）は大会出場助成金の有無である。  
→ 大会出場助成金を廃止する（4大会とも大会参加費は4,000円となる）。
  - (6) 新型コロナウイルス感染症に関する書類
    - ・ 健康チェックシートから個人情報となる欄を削除した。
    - ・ 健康チェックシートは各市町村指定の書式を代用しても良い。
5. その他
  - ・ 今年は開会式を行う前提である。学童大会は開会式当日が雨天でも実施することになっているが、屋内開催となるため「密」が心配される。  
→ 開会式当日が雨天時の場合、開会式は中止とする。
  - ・ 開会式の来賓（各市町村の来賓）招待は各市町村の判断で良い。
  - ・ コロナ過は試合間隔を2時間30分としていたが、今年は開会式を行うため試合間隔を2時間に戻しても良いのでは？  
→ 試合間隔を2時間に戻す。  
ただし、グラウンド入りは前の試合のチームのグラウンド退場後とする。
  - ・ 特別継続試合の導入は必要となれば審議する（継続審議は行わない）。
  - ・ 開会式の整列は前年優勝チームが三塁側に一番近い位置に整列し、以降は抽選番号順となっているが、前年準優勝チームは前年優勝チームの隣に整列するのか？  
→ 前年準優勝チームは抽選番号順に整列する。
  - ・ 開会式での国旗・連盟旗掲揚は必要か？  
→ 各市町村の判断で良い。
  - ・ 大会要項、開会式次第は開会式の1か月前までに広報へ提出する。

議事録 R23-02

種 別 理事会  
日 時 2023年2月11日（土） 19時～  
場 所 ハツ屋防災コミュニティセンター（大治町）

1. チーム名変更  
草平クラブ → 愛西草平クラブ
2. 役員交代  
副審判長 森さん → 水谷さん（草平クラブ）
3. 総会
  - ・ 書面審議は数チームよりご意見を頂いたが賛成多数により承認となった。
4. 全日本学童軟式野球大会、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会の確認
  - ・ チーム紹介カードの監督名、主将名にはふりがなを記入してほしい。
5. 全日本学童軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会抽選会での提出物
  - ・ 愛知県軟式野球連盟少年野球登録票
  - ・ 海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟登録票
  - ・ 出場選手保護者同意書
  - ・ チーム紹介カード
  - ・ 愛知県軟式野球連盟登録費（8,000円）
  - ・ 海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟登録費（5,000円）
  - ・ 全日本学童軟式野球大会、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会参加費（4,000円）
  - ・ 公認野球規則、競技者必携代（各1,000円/冊）
6. 津島フェアリーズ
  - ・ 女子選手には可能な限り登録をしていただくようお願いして欲しい。

議事録 R23-03

種 別 理事会  
日 時 2023年2月18日（土） 18時～  
場 所 大治町スポーツセンター

1. 全日本学童軟式野球大会、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会の確認
  - ・開会日に試合予定がないチーム（開会式のみ参加）の健康チェックシート提出は必要か？  
→ 開会式のみでも提出する。

議事録 R23-04

種 別 理事会  
日 時 2023年4月15日（土） 19時～  
場 所 大治町スポーツセンター 2F会議室兼研修室

1. 全日本学童軟式野球大会、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会の反省
  - ・メンバー表の提出が遅れたチームがあった。  
メンバー表は試合会場到着後でなく、試合会場への出発前に作成すること。
2. 中日少年（学童）軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会の確認
3. 審判講習会
  - ・参加率が60%であった。  
実施時期に問題があれば検討が必要である。
4. 2023年度競技者必携改定
  - ・準備投球時、控え捕手、代理捕手（三塁手）でも全ての装具の着用が必要となった。  
→ 控え捕手が低学年の場合に装具のサイズが合っていないことがある。代理捕手が全ての装具を着用すると時間的な問題が生じる。  
→ 原則は全ての装具の着用とするが、控え捕手、代理捕手に限りヘルメット、マスクのみの着用を認める。
5. その他
  - ・県大会毎に保護者同意書の提出が必要となった。

議事録 R23-05

種 別 理事会  
日 時 2023年4月22日（土） 18時～  
場 所 弥富市総合社会教育センター

1. 中日少年（学童）軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会の確認

種 別 理事会  
日 時 2023年8月19日（土） 19時～  
場 所 大治町スポーツセンター

1. 中日少年（学童）軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会の反省
  - ・優勝した弥富ベースボールクラブが中日少年（学童）軟式野球愛知県大会で準優勝となり、東海大会に参加することになった。東海大会は三重県熊野市で開催されるため開会式前日と当日の宿泊が必要となる。宿泊等により多くのお金が必要になることから、弥富ベースボールクラブより資金援助のお願いがあった。
    - 全国大会に進出した場合は愛知県軟式野球連盟からの補助があるが、東海大会に進出した場合の補助はない。  
補助には賛成であるがいくら必要なのか？  
補助の対象（参加費・宿泊費等）を決めるのではなく、金額固定（1万円・3万円等）でよいのでは。  
参加費の補助でよいのでは。  
各チームへ寄付を募ってはどうか？
      - 参加費を補助する。  
連盟を窓口（連盟依頼ではない）として、弥富ベースボールクラブより各チームへ寄付を募る（実施は弥富ベースボールクラブ判断）
2. 愛知県学童新人軟式野球大会の確認
  - ・津島スターライズの人数不足により、神守ブルージュニア、津島スターライズは連合チームとして参加する。
  - ・参加チームは12チームとなる。組合せを1回戦4試合、2回戦2試合とすると初日は2会場3試合（計6試合）、2日目は1会場2試合となる（既存の組合せとした場合は1回戦4試合、4チームは2回戦勝ち上がりとなり、2会場2試合（計4試合）、2日目は1会場4試合となる。
    - 開催市町村で判断する（来年以降も同様とする）。
3. 津島フェアリーズ
  - ・最近参加者がいないため練習ができない日がある。来年、現状のままとすると登録は6名となる。女子選手が所属するチームは可能な限りの協力をお願いしたい。

議事録 R23-07

種 別 理事会  
日 時 2023年8月26日（土） 18時～  
場 所 大治町スポーツセンター

1. 愛知県学童新人軟式野球大会の確認

議事録 R23-08

種 別 役員会  
日 時 2023年10月14日（土） 19時～  
場 所 大治町スポーツセンター

1. 愛知県学童新人軟式野球大会の反省
  - ・メンバー表の提出が遅れたチームがあった。
  - ・応援者が選手へ指示を出していた。
2. 海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会の確認
3. 納会
  - ・今年も中止とする。
  - ・来年以降の実施方法を検討したい。納会前半の部は大会優勝チーム紹介、上部大会優秀チーム紹介、功労者表彰等を行いたい。  
納会後半の部（懇親会）は立食形式でよいのか？

議事録 R23-09

種 別 理事会  
日 時 2023年10月21日（土） 18時～  
場 所 大治町スポーツセンター

1. 海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会の確認

議事録 R23-10

種 別 理事会  
日 時 2023年11月4日（土） 19時～  
場 所 親水公園総合体育館（愛西市）

1. 幹事会

2. 納会

- ・来年以降の実施内容について検討が必要である。

3. 来年の大会予定

- ・全日本学童軟式野球大会、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会  
02/25 東部
- ・中日少年（学童）軟式野球大会と愛知県学童軟式野球選手権大会  
05/12 津島
- ・愛知県学童新人軟式野球大会  
09/01 南部
- ・海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会  
11/03 愛西

種 別 理事会  
日 時 2023年12月9日（土） 19時～  
場 所 大治町スポーツセンター

1. 海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会の反省
  - ・メンバー確認後に鼓舞を行っていたチームがあった。
  - ・バックネット裏から撮影を行っていた。
2. 2024年総会資料の確認
  - ・規約案  
県代表として上位大会に参加する場合の助成金支給を追記した。
  - ・内規案  
試合終了後の勝利チームによるグラウンド整備を明記した。  
試合前のグラウンド整備（小石拾い等）は選手のみとすることを追記した。  
→ 選手のみ限定する必要はない。  
→ 内規案より削除する。  
審判へのお茶出し不要を明記した。  
→ 内規に記載するような内容ではないのでは？抽選会で配布している資料への追記でよいのではないか？  
→ 内規案より削除する。  
三位表彰を廃止する。
  - ・2024年事業計画案  
納会内の懇親会は廃止する。
  - ・2023年決算
  - ・2024年予算案
3. その他
  - ・チーム数減少により各大会の試合数が減り日程が短くなっている。全日本学童軟式野球大会と全国スポーツ少年団軟式野球交流大会、中日少年（学童）軟式野球大会と愛知県学童軟式野球選手権大会の海部津島予選は兼ねて行っているが分けて行うことも可能になっている。  
→ 開催方法（現行方式・地区代表によるトーナメント）の検討が必要である。  
→ 来年は現行通りとし、再来年に向けて継続審議する。
  - ・グラウンド利用料が大会開会助成金（10,000円）を超過することがある。超過分を清算しても良いのでは？  
→ 清算する。
  - ・メダルは15個となっているため選手が15名以上の場合の追加分はチーム負担となっている。追加分も連盟負担とならないか？  
→ 連盟負担とする。